

平成17年度 診療報酬調査専門組織・医療機関のコスト調査分科会における調査研究項目について（案）

調査研究項目	調査研究の目的等	スケジュール（予定）
1 診断群分類を活用した医療サービスのコスト推計に関する調査研究（DPCコスト調査研究）	<p>○ DPC別コストデータからコストを把握し、将来の診療報酬体系の設計に役立つ基礎データを作り、今後のコスト計算の環境整備を行う。</p> <p>○ 平成17年度は、平成16年度調査研究を踏まえ、より正確かつ簡便なデータ収集を可能とする方法論の確立という視点からの調査票及びデータ収集方法の見直しを行った上で、次の調査研究を行う。</p> <p>① 看護業務の評価 ② ICU業務の評価 ③ 分析と調査結果の検討（調査参加施設のヒアリングを含む）</p>	<p>8月～12月 調査設計、調査実施</p> <p>1月～2月 分析と調査結果の検討</p> <p>3月 結果報告</p>
2 医療機関の部門別収支に関する調査研究	<p>○ 調査対象病院から実際の収益・費用データ等を収集し、共通のルールに基づき、入院・外来部門の診療科別のコストを把握するための環境整備を行う。</p> <p>○ 平成17年度は、平成16年度調査研究において把握されたデータ収集上の課題や原価計算方法の課題を基に、一般原価調査及び特殊原価調査を行い、これらの調査研究を通じて、統一的手法に基づく複数の医療機関における部門別収支状況を把握するための手法開発を行う。</p>	<p>8月～11月 調査設計、調査実施</p> <p>12月～2月 集計・分析</p> <p>3月 結果報告</p>
3 医療安全に関するコスト調査	<p>医療機関等における医療安全に係るコストの実態を把握し、医療の安全確保等に関するコストの評価の在り方について検討するための基礎資料を得ることを目的とする。</p>	<p>9月以降に分科会で調査設計を行った上、調査・分析及び報告を行う。</p>
4 医療のIT化に係るコスト調査	<p>医療機関等におけるIT化（電子カルテ、オーダーリングシステム、レセプト電算処理システム等）に伴うコストの実態を把握し、診療報酬体系における評価の在り方について検討するための基礎資料を得ることを目的とする。</p>	<p>9月以降に分科会で調査設計を行った上、調査・分析及び報告を行う。</p>